



本気・勇氣  
根気・元氣

道志村立道志中学校  
学校だより  
発行：校長 跡部洋二  
令和2年度 第36号  
令和3年1月8日

ホームページ：「道志中学校」で検索または「<http://www.doshi.ed.jp/>」へ

## 新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

新年を迎え、新たな気持ちで良い年となるようスタートを切ろうとした矢先の昨日、この道志村と境を接する神奈川県を含む1都3県に、緊急事態宣言が出されました。これまで以上に、新型コロナウイルス対策に力を入れ、安全安心な学校づくりに励んでいきたいと考えます。二学期同様、保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今日から三学期が始まりました。久しぶりに見る生徒の明るさに、充実した冬休みを過ごしたことがうかがえました。今日の始業式は、新型コロナウイルス対策として、リモートでの始業式としました。いつもとは違う雰囲気の中での始業式でしたが、生徒の真剣な態度や気持ちの良さあいつが印象的でした。その後、書き初め大会を行いました。手本を見ながら、丁寧に作品を仕上げていました。

各学年の代表者が述べた「冬休みの感想と三学期にがんばりたいこと」を載せます。(一部を抜粋しました)

・三学期の目標として、2つのことにがんばりたいです。一つ目は、周りを見ることです。来年は、私たち1年生は先輩になります。先輩として見本を見せ、様々なことを教えたいと思います。そのために、周りを見ることをがんばりたいです。二つ目は、2分前学習です。2分前学習をすると、時間に余裕ができたり、先を見て行動することができると思うので、がんばりたいです。そして、学習面、生活面での意識を高めることから、学年として成長していきたいです。(1年渡邊さん)

・僕は、とても充実した冬休みを過ごすことができました。特に力を入れたのは、勉強とシニアの自主練習です。どちらも計画的に取り組み、達成することができました。今年は、当たり前のことを当たり前にやる凡事徹底を意識していきたいです。また、私たち2年生は、3年生が卒業したら最上級生になります。リーダーとして、最上級生として、1年生を引っ張っていくために、よい手本となるよう、あいさつや態度に気を付けてがんばっていききたいと思います。(2年佐藤良君)

・今年の冬休みの成果は、12月中に課題を終わらせることができ、1月には自主勉強ができる環境をつくることのできたことです。三学期は、自分たち3年生にとって後輩の手本となる最後の学期です。そこで、今までの3年生が見せてくれたように、しっかりと先輩らしい姿を見せていきたいです。また、これから受験という一人一人の人生を左右する1番初めの難関が待ち受けています。毎日の自主学習を行う中で、わかりにくい所や理解ができていない所を、しっかり復習していきたいです。(3年佐藤大君)

